



Cisco IOS XE SD-WAN ルータの CLI テンプレート

Cisco IOS XE SD-WAN デバイスの CLI テンプレートは、次の方法で設定できます。



(注) Cisco vManage の上位バージョンで CLI テンプレートを生成し、それを下位バージョンに適用しようとする、構成によってはサポートされない場合があります。この場合、Cisco vManage はアクセスを拒否し、エラーメッセージを生成することもあります。Cisco vManage の以前のバージョンで生成された CLI テンプレートを使用することをお勧めします。たとえば、Cisco vManage リリース 20.7.x を使用している場合、Cisco vManage リリース 20.6.x 以前のリリースで生成された CLI テンプレートを使用できます。

- [Cisco IOS XE SD-WAN デバイスのデバイス設定ベース CLI テンプレート \(1 ページ\)](#)
- [Cisco IOS XE SD-WAN ルータ用のインテントベースの CLI テンプレート \(3 ページ\)](#)

Cisco IOS XE SD-WAN デバイスのデバイス設定ベース CLI テンプレート

Cisco vManage は、機能テンプレートとポリシー（ローカライズされたポリシー、セキュリティポリシー）の組み合わせを使用して Cisco IOS XE SD-WAN デバイスを設定します。Cisco vManage 20.1.1 以降では、Cisco vManage により、Cisco IOS XE SD-WAN デバイスでデバイス設定を使用する CLI テンプレートを指定できます。これらのテンプレートを使用して、デバイス設定（yang-cli）をデバイスに直接プッシュできます。

1回の操作で、Cisco vManage は、デバイス設定とテンプレートでユーザーが指定した設定の相違部分を Cisco IOS XE SD-WAN デバイスに直接プッシュします。Cisco vManage は、他のテンプレートの場合と同様に、デバイスにプッシュする前に設定のプレビューも表示します。既述のワークフローは、テンプレートに対して追加、変更、または削除を行う場合にも適用されます。



- (注) Cisco vManage を使用してアクセスできない機能を構成するには、次の手順を実行することをお勧めします。
1. CLI アドオン機能テンプレートに加えて、関連する機能テンプレートを使用します。詳細については、[CLI アドオン機能テンプレートの認定 CLI](#)を参照してください。
 2. 前のオプションでは不十分な場合は、このセクションで説明されているデバイス設定ベース CLI テンプレートを使用します。

Cisco XE SD-WAN ルータの CLI テンプレートに関する機能情報

表 1: 機能の履歴

機能名	リリース情報	説明
デバイス設定 CLI テンプレート	Cisco IOS XE リリース 17.2.1r Cisco vManage 20.1.1	CLI テンプレート機能は、デバイス設定ベースの CLI をサポートするように更新されました。これらのテンプレートを使用して、デバイス設定 (yang-cli) をデバイスに直接プッシュできます。

制限事項

補助ポート：補助ポートを持つ Cisco サービス統合型ルータの CLI テンプレートを使用する場合は、補助ポート用のコマンド (**line aux 0** など) を含めないでください。そうした場合、エラーが発生します。これらのコマンドは、デバイス上で直接実行できます。

コマンド `show sdwan running-config` を使用して CLI テンプレート設定をインポートする場合は、Cisco vManage 上の CLI テンプレートの引用符を手動で追加する必要があります。

Cisco vManage での CLI テンプレートの設定

1. Cisco vManage メニューから、**[Configuration] > [Templates]** を選択します。
2. **[Device Templates]** をクリックします。



(注) Cisco vManage リリース 20.7.x 以前のリリースでは、**[Device Templates]** のタイトルは **[Device]** です。

3. **[Create Template]** ドロップダウンリストから、**[CLI Template]** を選択します。

4. [Device Model] ドロップダウンリストから、テンプレートを作成するデバイスのタイプを選択します。
5. [Template Name] に、テンプレートの名前を入力します。
名前の最大長は 128 文字で、英数字のみを使用できます。
6. [Template Description] に、テンプレートの説明を入力します。
説明の最大長は 2048 文字で、英数字のみを使用できます。
7. [Device configuration] を選択します。このオプションを使用すると、`show sdwan running-config` コマンドの出力に表示される IOS-XE 設定コマンドを指定できます。
8. (オプション) 接続されたデバイスの実行構成をロードするには、[Load Running config from reachable device] リストから選択し、[Search] をクリックします。
9. [CLI Configuration] で、手入力するか、カットアンドペーストするか、ファイルをアップロードして、設定を入力します。
10. 実際の設定値を変数に変換するには、値を選択して [Create Variable] をクリックします。変数名を入力し、[Create Variable] をクリックします。{{variable-name}}; の形式で変数名を直接入力することもできます。たとえば、{{hostname}} です。
これらの変数は、テンプレートをアタッチした後、デバイスごとにデバイス変数ページに入力できます。値は手入力するか、CSV ファイル使用してアップロードできます。
11. 機能テンプレートを保存するには、[Add] をクリックします。新しいデバイステンプレートが [Device Template] テーブルに表示されます。

Cisco IOS XE SD-WAN ルータ用のインテントベースの CLI テンプレート

Cisco IOS XE SD-WAN デバイスの CLI テンプレート機能により、Cisco vManage を使用して、Cisco IOS XE SD-WAN デバイスのインテントベースの CLI テンプレートを設定できます。インテントベースの CLI テンプレートは、Cisco vEdge デバイスの構文に基づくコマンドラインインターフェイス設定を参照します。CLI テンプレートを使用して、Cisco vManage では Cisco vEdge 構文ベースのコマンドを Cisco IOS XE 構文の Cisco IOS XE SD-WAN デバイスにプッシュできるようになります。



- (注) デバイス設定ベースの CLI テンプレートのサポートにより、インテントベースの CLI テンプレートは廃止されます。Cisco IOS XE SD-WAN デバイスのデバイス設定ベース CLI テンプレート (1 ページ) で説明されているように、デバイス設定ベースの CLI テンプレートを使用することをお勧めします。

Cisco vManage CLI テンプレートを使用すると、機能テンプレートを設定する手間が大幅に削減されます。

Cisco XE SD-WAN ルータの CLI テンプレートに関する機能情報

表 2: 機能の履歴

機能名	リリース情報	説明
Cisco XE SD-WAN ルータの CLI テンプレート	Cisco IOS XE リリース 16.11.1a Cisco SD-WAN リリース 19.1	Cisco XE SD-WAN ルータの CLI テンプレート機能により、vManage を使用して Cisco XE SD-WAN ルータのインテントベースの CLI テンプレートを設定できます。
VRF 設定	Cisco IOS XE リリース 17.2.1r	VRF 設定のサポートが合計 100 から合計 300 VRF に増加しました。サポート対象：Cisco ASR 1001-HX および Cisco ASR 1002-HX

CLI テンプレートの利点

- Cisco IOS XE ルータ用の Cisco vEdge 固有の vManage 機能テンプレートを再利用できます。Cisco XE SDWAN 機能テンプレートを使用してデバイステンプレートを作成すると、vManage はインテントベースの設定（vEdge CLI 構文）と対応するデバイスベース（Cisco XE SDWAN ルータ）の設定を表示します。インテントベースの設定を調べて、それを再利用して、XE SDWAN ルータ用の個別の CLI テンプレートを作成できます。
- 1 回の編集で CLI テンプレートに複数の変更を加えることができます。
- 同じデバイスモデルの複数のデバイスで 1 つの設定を使用できます。変数はデバイスごとに固有の設定を使用した一括設定の迅速な展開に使用することができます。システム IP、サイト ID、ホスト名、IP アドレスなどの一般的な設定は、テンプレートで編集可能な変数として定義でき、同じテンプレートを複数のデバイスにアタッチできます。
- CLI テンプレートで変数のカスタム長を定義できます。
- CLI テンプレートの入力として、既存の IOS-XE デバイスインテント設定を使用できます。
- CLI テンプレートのコンテンツは、複数の IOS-XE デバイスタイプ（VPN、VPN インターフェイス、BGP、OSPF などの一般的な CLI）で使用できます。

制限事項

補助ポート：補助ポートを持つ Cisco サービス統合型ルータの CLI テンプレートを使用する場合は、補助ポート用のコマンド（`line aux 0` など）を含めないでください。そうした場合、エラーが発生します。これらのコマンドは、デバイス上で直接実行できます。

Cisco vManage での CLI テンプレートの設定

1. Cisco vManage メニューから、**[Configuration]** > **[Templates]** を選択します。
2. **[Device Templates]** をクリックし、**[Create Template]** をクリックします。



(注) Cisco vManage リリース 20.7.x 以前のリリースでは、**[Device Templates]** のタイトルは **[Device]** です。

3. **[Create Template]** ドロップダウンリストから、**[CLI Template]** を選択します。
4. **[Device Model]** ドロップダウンリストから、テンプレートを作成するデバイスのタイプを選択します。
5. **[Template Name]** に、テンプレートの名前を入力します。
名前の最大長は 128 文字で、英数字のみを使用できます。
6. **[Template Description]** に、テンプレートの説明を入力します。
説明の最大長は 2048 文字で、英数字のみを使用できます。
7. CLI テンプレートの設定は、インテントベースまたはデバイス設定に基づくことができます。
 - **[Intent]** : **[Intent]** を指定する場合は、Cisco vEdge 形式でコマンドを指定します。選択したデバイスが Cisco IOS XE SD-WAN デバイスの場合、Cisco vManage はデバイスの設定を変換します。
 - **[Device configuration]** : このオプションは、Cisco IOS XE リリース 17.2.1r 以降で、Cisco IOS XE SD-WAN デバイスでのみ使用できます。このオプションでは、`show sd-wan running config` に表示されるデバイス設定全体を指定する必要があります。



(注) この機能は、[CLI アドオン機能テンプレートの認定 CLI](#)で詳しく説明されている認定 CLI でのみ使用できます。

[Select a File] を使用して設定ファイルをアップロードするか、CLI 設定をコピーして貼り付けることができます。以下は、変数を使用したインテントベースの CLI の例です。

```
system

host-name {{hostname}}
system-ip {{system_ip}}
domain-id 1

site-id {{site_id}}
port-offset 1
admin-tech-on-failure
organization-name "XYZ"
logging
disk
```

```
enable
!!
```

これらの変数は、テンプレートをアタッチした後、デバイスごとにデバイス変数ページに入力できます。値は手入力するか、CSV ファイルを使用してアップロードできます。

- 機能テンプレートを保存するには、[Add] をクリックします。



(注) デバイスをテンプレートにアタッチし、同じデバイスモデルの複数のデバイスにテンプレートを再利用する方法の詳細については、このトピックの、デバイステンプレートへのデバイスの接続のセクションを参照してください。

CLI テンプレートのサンプル設定

システムレベルの設定

表 3: システムレベルのパラメータ

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre>system host-name pm4 system-ip 172.16.255.14 overlay-id 1 site-id 400 control-session-pps 300 admin-tech-on-failure sp-organization-name "XYZ Inc Regression" organization-name "XYZ Regression" console-baud-rate 115200 vbond 10.0.12.26 port 12346</pre>	<pre>system host-name pm4 system-ip 172.16.255.14 overlay-id 1 site-id 400 control-session-pps 300 admin-tech-on-failure sp-organization-name "XYZ Inc Regression" organization-name "XYZ Inc Regression" console-baud-rate 11520 vbond 10.0.12.26 port 12346</pre>

AAA 設定 : RADIUS および TACACS+ を使用した認証、許可、およびアカウントिंग (AAA)

表 4: AAA 設定

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> aaa auth- order local radius tacacs usergroup basic task system read write task interface read write ! usergroup netadmin ! usergroup operator task system read task interface read task policy read task routing read task security read ! user admin password \$6\$nbLkA==\$ae/DO781/wluPUohhBU2L6h/ Q.PLkurGvxjRlS9OWB9iTTfWsgNqCABV6F MW57vuEHvo3zp3qdYVinLmMIu/p/ secret \$9\$3/IL3/UF2F2F3E\$J9NkEklWrc9EmHk6F5AiDMFQd.QPAmDdz.c ! ! radius server 10.99.144.200 source-interface GigabitEthernet0/0/1 exit server 10.99.144.201 source-interface GigabitEthernet0/1/0 exit ! tacacs server 10.0.1.1 auth-port 50 vpn 0 source-interface GigabitEthernet0/0/1 key 1 secret-key \$8\$Kcuva0CM871E8czESwV5g/YX4Q8pY1LSNk/+PIDrpCg= exit ! ! </pre>	<pre> aaa group server tacacs+ server-10.0.1.1 server-private 10.0.1.1 timeout 5 key \$8\$vs5hzVg/Z6EeuUdNHTzOwWPsUv9V/50xmcRfShWp3YI= ip tacacs source-interface GigabitEthernet0/0/1 ! aaa group server radius server-10.99.144.200 server-private 10.99.144.200 auth-port 1812 timeout 5 retransmit 3 ip radius source-interface GigabitEthernet0/0/1 ! aaa group server radius server-10.99.144.201 server-private 10.99.144.201 auth-port 1812 timeout 5 retransmit 3 ip radius source-interface GigabitEthernet0/1/0 ! aaa authentication login default local group radius group tacacs+ aaa authorization exec default local group radius group tacacs+ a aa session-id common --- added by default username admin privilege 15 secret 9 \$9\$3/IL3/UF2F2F3E\$J9NkEklWrc9EmHk6F5AiDMFQd.QPAmDdz.c </pre>

ロギングの設定：ローカルハードドライブまたはリモートホストへのロギングを設定します

表 5: ロギングの設定

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre>logging disk enable file size 12 file rotate 6 ! server 192.168.13.1 vpn source-interface Loopback1 priority alert exit !</pre>	<pre>logging disk enable ! ! logging persistent size 75497472 filesize 12582912 logging buffered 512000 --- added by default logging host 192.168.13.1 no logging rate-limit logging source-interface Loopback1 logging persistent</pre>

スイッチポートと VLAN の設定

表 6: スイッチポートの設定

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre>interface GigabitEthernet0/1/4 switchport mode trunk access vlan vlan 10 access vlan name "DHCP Vlan" trunk allowed vlan 10 ! no shutdown vpn 10 name "DHCP VPN" interface Vlan10 description "Vlan 10 Mgmt interface" ip address 10.29.35.1/24 no shutdown ! !</pre>	<pre>interface GigabitEthernet0/1/4 switchport ios-sw:mode trunk switchport ios-sw:trunk allowed vlan 10 no shutdown no ip address exit interface Vlan10 description Vlan 10 Mgmt interface no shutdown arp timeout 1200 vrf forwarding 10 ip address 10.29.35.1 255.255.255.0 ip mtu 1500 exit</pre>

セルラーの設定

表 7: セルラーの設定 : セルラーコントローラとセルラーインターフェイスを設定します

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> vpn 0 interface Cellular0/2/0 description "Cellular interface" no shutdown ! controller cellular 0/2/0 lte sim max-retry 1 lte failovertimer 7 profile id 1 apn Broadband ! </pre>	<pre> interface Cellular0/2/0 description Cellular interface no shutdown ip address negotiated ip mtu 1428 mtu 1500 exit controller Cellular 0/2/0 lte sim max-retry 1 lte failovertimer 7 profile id 1 apn Broadband authentication none pdn-type ipv4 </pre>

BGP、OSPF、および EIGRP : トランスポートまたはサービス VPN で **BGP、OSPF、および EIGRP** ルーティングプロトコルを設定します

表 8: **BGP、OSPF** および **EIGRP** の設定

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
--------------	---------

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> vpn1 bgp 2 shutdown distance external 30 distance internal 250 distance local 10 address-family ipv4-unicast network 10.0.100.0/24 redistribute static route-policy route_map redistribute connected route-policy route_map ! neighbor 10.0.100.1 no shutdown remote-as 3 timers keepalive 12 holdtime 20 connect-retry 300 advertisement-interval 123 ! update-source GigabitEthernet0/0/1 ebgp-multihop 1 password \$8\$9pou4PH9b60B072hcw3MmSSdLCfJk8bVys121LVb+08= address-family ipv4-unicast vpn 1 router ospf router-id 172.16.255.15 compatible rfc1583 timers spf 200 1000 10000 redistribute connected route-policy route_map max-metric router-lsa administrative area 23 stub interface GigabitEthernet0/0/1 cost 23 authentication type message-digest authentication authentication-key key1 exit exit ! vpn 1 router eigrp 1 af-interface GigabitEthernet0/0/2 no split-horizon exit-af-interface ! address-family ipv4 network 10.1.10.1/32 address-family ipv4 topology base redistribute omp exit-af-topology </pre>	

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
	<pre> router bgp 2 bgp log-neighbor-changes distance bgp 30 250 10 address-family ipv4 unicast vrf 1 neighbor 10.0.100.1 remote-as 3 neighbor 10.0.100.1 activate neighbor 10.0.100.1 ebgp-multihop 1 neighbor 10.0.100.1 maximum-prefix 2147483647 100 neighbor 10.0.100.1 password 0 password neighbor 10.0.100.1 send-community both neighbor 10.0.100.1 timers 12 20 neighbor 10.0.100.1 update-source GigabitEthernet0/0/1 network 10.0.100.0 mask 255.255.255.0 redistribute connected redistribute static route-map route_map exit-address-family ! timers bgp 60 180 router ospf 1 vrf 1 auto-cost reference-bandwidth 100 max-metric router-lsa timers throttle spf 200 1000 10000 router-id 172.16.255.15 default-information originate distance ospf external 110 distance ospf inter-area 110 distance ospf intra-area 110 redistribute connected subnets route-map route_map ! interface GigabitEthernet0/0/1 no shutdown arp timeout 1200 vrf forwarding 1 ip address 10.1.100.14 255.255.255.0 ip redirects ip mtu 1500 ip ospf 1 area 23 ip ospf network broadcast mtu 1500 negotiation auto exit ! router eigrp eigrp-name address-family ipv4 vrf 1 autonomous-system 1 af-interface GigabitEthernet0/0/2 hello-interval 5 hold-time 15 no split-horizon exit-af-interface ! network 10.1.10.1 0.0.0.0 topology base redistribute omp </pre>

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
	<pre>exit-af-topology ! exit-address-family ! !</pre>

WAN および LAN インターフェイスの VPN、インターフェイス、およびトンネルの設定

表 9: VPN、インターフェイス、およびトンネルの設定

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> vpn 0 interface GigabitEthernet0/2/0 ip address 10.1.14.14/24 tunnel-interface encapsulation ipsec color lte no allow-service bgp allow-service dhcp allow-service dns allow-service icmp no allow-service sshd no allow-service netconf no allow-service ntp no allow-service ospf no allow-service stun allow-service https ! autonegotiate no shutdown ! ip route 0.0.0.0/0 10.1.14.13 vpn 512 interface GigabitEthernet0 ip dhcp-client ipv6 dhcp-client autonegotiate no shutdown !! </pre>	<pre> ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 10.1.14.13 1 interface GigabitEthernet0/2/0 no shutdown arp timeout 1200 - added by default ip address 10.1.14.14 255.255.255.0 ip redirects --> added by default ip mtu 1500 mtu 1500 negotiation auto --> added by default exit interface Tunnel20 ---> based on the interface 0/2/0 no shutdown ip unnumbered GigabitEthernet0/2/0 no ip redirects ipv6 unnumbered GigabitEthernet0/2/0 no ipv6 redirects tunnel source GigabitEthernet0/2/0 tunnel mode sdwan sdwan interface GigabitEthernet0/2/0 tunnel-interface encapsulation ipsec weight 1 color lte no last-resort-circuit vmanage-connection-preference 5 no allow-service all no allow-service bgp allow-service dhcp allow-service dns allow-service icmp no allow-service sshd no allow-service netconf no allow-service ntp no allow-service ospf no allow-service stun interface GigabitEthernet0 no shutdown arp timeout 1200 vrf forwarding Mgmt-intf ip address dhcp client-id GigabitEthernet0 ip redirects ip dhcp client default-router distance 1 ip mtu 1500 mtu 1500 negotiation auto </pre>

NAT64 の設定

表 11: NAT64 の設定

<pre> vpn 1 nat64 v4 pool pool1 start-address 10.1.1.10 v4 pool pool1 end-address 10.1.1.100 ! interface GigabitEthernet3 ip address 10.1.19.15/24 nat64 ! autonegotiate no shutdown ! </pre>	<pre> interface GigabitEthernet3 no shutdown arp timeout 1200 vrf forwarding 1 ip address 10.1.19.15 255.255.255.0 negotiation auto nat64 enable nat64 prefix stateful 2001::F/64 vrf 1 nat64 v4 pool pool1 10.1.1.10 10.1.1.100 nat64 v6v4 list global-list pool pool1 vrf 1 nat64 translation timeout tcp 60 nat64 translation timeout udp 1 </pre>
---	--

マルチリンクおよび T1/E1 : T1/E1 コントローラおよびシリアル、マルチリンク インターフェイスを設定します

表 12: マルチリンクの設定

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> card type t1 0 2 controller T1 0/2/0 framing esf clock source internal linecode b8zs cablelength long 0db channel-group 1 timeslots 15 channel-group 2 timeslots 12 channel-group 3 timeslots 10 channel-group 4 timeslots 10 ! interface Multilink1 no shutdown encapsulation ppp ip address 10.1.10.30 255.255.255.0 ppp pap sent-username admin password admin ppp authentication pap ppp multilink ppp multilink links minimum 1 ppp multilink fragment disable ppp multilink group 1 exit interface Serial0/2/0:1 no shutdown encapsulation ppp bandwidth 1536 no ip address load-interval 30 ppp pap sent-username admin password admin ppp authentication pap ppp multilink ppp multilink group 1 exit </pre>	<pre> interface Multilink1 ip address 10.1.10.30/24 shutdown controller T1 0/2/0 linecode b8zs channel-group 1 channel-group 3 ! ppp pap sent-username admin password admin ppp authentication pap ppp multilink ppp multilink group 1 </pre>

ローカル QoS ポリシー

表 13: ローカル QoS ポリシー

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
--------------	---------

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> vpn 1 interface GigabitEthernet0/0/1 ip address 10.2.54.15/24 no shutdown access-list MyACL in ! policy class-map class best-effort queue 3 class bulk-data queue 2 class critical-data queue 1 class voice queue 0 ! access-list MyACL sequence 10 match dscp 46 ! action accept class voice ! ! sequence 20 match source-ip 10.1.1.0/24 destination-ip 192.168.10.0/24 ! action accept class bulk-data set dscp 32 ! ! ! sequence 30 match destination-ip 192.168.20.0/24 ! action accept class critical-data set dscp 22 ! ! ! sequence 40 action accept class best-effort set dscp 0 ! ! ! default-action accept ! qos-scheduler be-scheduler class best-effort bandwidth-percent 20 buffer-percent 20 drops red-drop ! qos-scheduler bulk-scheduler </pre>	<pre> interface GigabitEthernet0/0/1 access-list MyACL in exit class-map match-any best-effort match qos-group 3 ! ! class-map match-any bulk-data match qos-group 2 ! ! class-map match-any critical-data match qos-group 1 ! ! class-map match-any voice match qos-group 0 ! ! policy-map MyQoSMap class best-effort random-detect bandwidth percent 20 ! ! class bulk-data random-detect bandwidth percent 20 ! ! class critical-data random-detect bandwidth percent 40 ! ! class voice priority percent 20 ! ! ! policy no app-visibility no flow-visibility no implicit-acl-logging log-frequency 1000 class-map class best-effort queue 3 class bulk-data queue 2 class critical-data queue 1 class voice queue 0 ! ! access-list MyACL sequence 10 match dscp 46 ! ! action accept class voice ! ! ! sequence 20 match source-ip 10.1.1.0/24 destination-ip 192.168.10.0/24 ! ! action accept class bulk-data set dscp 32 ! ! </pre>

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> class bulk-data bandwidth-percent 20 buffer-percent 20 drops red-drop ! qos-scheduler critical-scheduler class critical-data bandwidth-percent 40 buffer-percent 40 drops red-drop ! qos-scheduler voice-scheduler class voice bandwidth-percent 20 buffer-percent 20 scheduling llq ! qos-map MyQoSMap qos-scheduler be-scheduler qos-scheduler bulk-scheduler qos-scheduler critical-scheduler qos-scheduler voice-scheduler ! ! ! ! </pre>	<pre> ! ! sequence 30 match destination-ip 192.168.20.0/24 ! action accept class critical-data set dscp 22 ! ! ! sequence 40 action accept class best-effort set dscp 0 ! ! ! default-action accept ! ! ! ! </pre>

セキュリティポリシー（ZBFW、IPS/IDS、URL フィルタリング）の設定

表 14:セキュリティポリシー（ZBFW、IPS/IDS、URL フィルタリング）

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre> policy zone internet vpn 0 ! zone zone1 vpn 1 ! zone zone2 vpn 2 ! zone-pair ZP_zone1_internet_fw_policy source-zone zone1 destination-zone internet zone-policy fw_policy ! zone-pair ZP_zone1_zone2_fw_policy source-zone zone1 destination-zone zone2 zone-policy fw_policy ! zone-based-policy fw_policy sequence 1 match source-data-prefix-list subnet1 ! action inspect ! ! default-action pass ! zone-to-nozone-internet deny lists data-prefix-list subnet1 ip-prefix 10.0.10.0/24 ! ! url-filtering url_filter web-category-action block web-categories games block-threshold moderate-risk block text "<![CDATA[<h3>Access" to the requested page has been denied]]>" target-vpns 1 ! intrusion-prevention intrusion_policy security-level connectivity inspection-mode protection log-level err target-vpns 1 ! failure-mode open ! ! </pre>	

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
	<pre> ip access-list extended fw_policy-seq-1-acl_ 11 permit object-group fw-policy-seq-1-service-og_ object-group subnet1 any ! ip access-list extended utd-nat-acl 10 permit ip any any ! class-map type inspect match-all fw_policy-seq-1-cm_ match access-group name fw_policy-seq-1-acl_ ! policy-map type inspect fw_policy class fw_policy-seq-1-cm_ inspect ! class class-default pass ! ! object-group service fw_policy-seq-1-service-og_ ip ! parameter-map type inspect-global alert on log dropped-packets multi-tenancy vpn zone security ! parameter-map type umbrella global token A5EA676087BF66A42DC4F722C2AFD10D00256274 dnscrypt vrf 1 dns-resolver umbrella match-local-domain-to-bypass ! ! zone security internet vpn 0 ! zone security zone1 vpn 1 ! zone security zone2 vpn 2 ! zone-pair security ZP_zone1_internet_fw_policy source zone1 destination internet service-policy type inspect fw_policy ! zone-pair security ZP_zone1_zone2_fw_policy source zone1 destination zone2 service-policy type inspect fw_policy ! app-hosting appid utd app-resource package-profile cloud-low app-vnic gateway0 virtualportgroup 0 </pre>

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
	<pre> guest-interface 0 guest-ipaddress 192.168.1.2 netmask 255.255.255.252 ! app-vnic gateway1 virtualportgroup 1 guest-interface 1 guest-ipaddress 192.0.2.2 netmask 255.255.255.252 ! start ! utd multi-tenancy utd engine standard multi-tenancy web-filter block page profile block-url_filter text <\![CDATA[<h3>Access to the requested page has been denied</h3><p>Please contact your Network Administrator</p>]]> ! web-filter url profile url_filter categories block games ! block page-profile block-url_filter log level error reputation block-threshold moderate-risk ! ! threat-inspection profile intrusion_policy threat protection policy connectivity logging level err ! utd global ! policy utd-policy-vrf-1 all-interfaces vrf 1 threat-inspection profile intrusion_policy web-filter url profile url_filter exit ! </pre>

NTP の設定

表 15: NTP の設定

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre>ntp server 10.29.43.1 source-interface GigabitEthernet1 version 4 exit !</pre>	<pre>ntp server 198.51.241.229 source GigabitEthernet1 version 4</pre>

IPv6 設定

表 16: IPv6 設定

CLI テンプレートの設定	デバイスの設定
<pre>vpn 1 interface GigabitEthernet3 ipv6 address 2671:123A::1/128 shutdown !</pre>	<pre>interface GigabitEthernet3 shutdown arp timeout 1200 vrf forwarding 1 no ip address ip redirects ip mtu 1500 ipv6 address 2671:123A::1/128 ipv6 redirects mtu 1500 negotiation auto exit vrf definition 1 rd 1:1 address-family ipv4 exit-address-family ! address-family ipv6 exit-address-family !</pre>

サービス構成

Cisco IOS XE リリース 17.7.1a 以前は、CLI テンプレートを介して設定できるのは、**service** の下の次の設定のみです。

```
service pad
service config
service tcp-keepalives-in
service tcp-keepalives-out
service tcp-small-servers
service udp-small-servers
```

no service password-recovery コマンドは、Cisco vManage からデバイスにプッシュできません。

VRF 設定

各 VRF に対応するサブインターフェイスを使用して、最大 300 の VRF を設定します。この例では、2 つの VRF を設定します。



(注) VLAN 1 は設定しないでください。ネイティブ VLAN 用に予約されています。

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
<pre>! vpn 2 router bgp 1000 address-family ipv4-unicast redistribute omp address-family ipv6-unicast redistribute omp ! neighbor 192.0.2.2 no shutdown remote-as 2 ! ipv6-neighbor 2001:DB8:2::2 remote-as 2 ! ! interface GigabitEthernet0/0/0.2 ip address 192.0.2.1/24 ipv6 address 2001: DB8:2::1/64 mtu 1496 no shutdown ! ! vpn 3 router bgp 1000 address-family ipv4-unicast redistribute omp address-family ipv6-unicast redistribute omp ! neighbor 192.0.3.2 no shutdown remote-as 3 ! ipv6-neighbor 2001: DB8:3::2 remote-as 3 ! ! interface GigabitEthernet0/0/0.3 ip address 192.0.3.1/24 ipv6 address 2001: DB8:3::1/64 mtu 1496 no shutdown ! !</pre>	

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
	<pre> vrf definition 2 rd 1:2 address-family ipv4 route-target export 1000:2 route-target import 1000:2 exit-address-family ! address-family ipv6 exit-address-family ! ! router bgp 1000 bgp log-neighbor-changes distance bgp 20 200 20 ! address-family ipv4 vrf 2 redistribute omp neighbor 192.0.2.2 remote-as 2 neighbor 192.0.2.2 activate neighbor 192.0.2.2 send-community both exit-address-family ! address-family ipv6 vrf 2 redistribute omp neighbor 2001:DB8:2::2 remote-as 2 neighbor 2001: DB8:2::2 activate neighbor 2001: DB8:2::2 send-community both exit-address-family ! interface GigabitEthernet0/0/0.2 encapsulation dot1Q 2 vrf forwarding 2 ip address 192.0.2.1 255.255.255.0 ip mtu 1496 ipv6 address 2001:DB8:2::1/64 end vrf definition 3 rd 1:3 address-family ipv4 route-target export 1000:3 route-target import 1000:3 exit-address-family ! address-family ipv6 exit-address-family ! ! router bgp 1000 bgp log-neighbor-changes distance bgp 20 200 20 ! address-family ipv4 vrf 3 redistribute omp neighbor 192.0.3.2 remote-as 3 neighbor 192.0.3.2 activate neighbor 192.0.3.2 send-community both exit-address-family ! address-family ipv6 vrf 3 redistribute omp </pre>

CLI テンプレート設定	デバイスの設定
	<pre>neighbor 2001:DB8:3::2 remote-as 3 neighbor 2001: DB8:3::2 activate neighbor 2001: DB8:3::2 send-community both exit-address-family ! interface GigabitEthernet0/0/0.3 encapsulation dot1Q 3 vrf forwarding 3 ip address 192.0.3.1 255.255.255.0 ip mtu 1496 ipv6 address 2001:DB8:3::1/64 end</pre>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。